



2025年3月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)

2025年5月13日

上場会社名 株式会社メディックス 上場取引所 東
 コード番号 331A URL <https://www.medix-inc.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 田中 正則
 問合せ先責任者 (役職名) 管理担当取締役 (氏名) 馬場 昭彦 (TEL) 03(5280)9471
 定時株主総会開催予定日 2025年6月27日 配当支払開始予定日 2025年6月12日
 有価証券報告書提出予定日 2025年6月26日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期の業績 (2024年4月1日~2025年3月31日)

(1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	4,161	△0.4	802	0.1	951	18.3	803	64.3
2024年3月期	4,179	△2.2	801	2.2	804	△1.3	489	21.7

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年3月期	106.50	102.72	29.6	15.1	19.3
2024年3月期	64.85	—	25.2	14.2	19.2

(参考) 持分法投資損益 2025年3月期 ー百万円 2024年3月期 ー百万円

- (注) 1. 2024年3月期の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式は存在するものの、当社株式は非上場であり、期中平均株価が把握できないため記載しておりません。
2. 2025年1月1日付で当社普通株式1株につき50株の割合で株式分割を行っております。2024年3月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり当期純利益を算定しております。
3. 当社は2025年3月19日に東京証券取引所スタンダード市場に上場したため、2025年3月期の潜在株式調整後1株当たり当期純利益は、新規上場日から2025年3月期の末日までの平均株価を期中平均株価とみなして算定しております。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	6,669	3,268	49.0	407.06
2024年3月期	5,903	2,157	36.5	286.48

(参考) 自己資本 2025年3月期 3,268百万円 2024年3月期 2,157百万円

- (注) 2025年1月1日付で当社普通株式1株につき50株の割合で株式分割を行っております。2024年3月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり純資産を算定しております。

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年3月期	499	414	76	3,771
2024年3月期	675	8	△217	2,780

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年3月期	—	0.00	—	400.00	400.00	60	12.3	3.1
2025年3月期	—	0.00	—	14.00	14.00	112	13.1	4.0
2026年3月期(予想)	—	0.00	—	15.00	15.00		20.8	

(注) 2025年1月1日付で当社普通株式1株につき50株の割合で株式分割を行っております。2024年3月期については当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しています。

3. 2026年3月期の業績予想 (2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	4,387	5.4	832	3.7	832	△12.5	577	△28.1	71.96

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- | | |
|----------------------|-----|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| ② ①以外の会計方針の変更 | : 無 |
| ③ 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| ④ 修正再表示 | : 無 |

(2) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年3月期	8,080,000株	2024年3月期	7,580,000株
② 期末自己株式数	2025年3月期	50,000株	2024年3月期	50,000株
③ 期中平均株式数	2025年3月期	7,546,438株	2024年3月期	7,543,661株

(注) 2025年1月1日付で当社普通株式1株につき50株の割合で株式分割を行っております。2024年3月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数を算定しております。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記載等についての注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(決算補足説明資料の入手方法について)

決算補足説明資料は、2025年5月13日(火)に当社コーポレートサイトに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 財務諸表及び主な注記	4
(1) 貸借対照表	4
(2) 損益計算書	6
(3) 株主資本等変動計算書	7
(4) キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(持分法損益等)	10
(セグメント情報等)	10
(1株当たり情報)	11
(重要な後発事象)	11

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当事業年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症に対する各種制限の緩和により、経済活動は正常化に向かっており、あらゆる産業界においてデジタルトランスフォーメーションのトレンドは継続し、チャットGPTなどのAI技術の発展もあり、インターネットを用いた販促・マーケティング活動も活性化しております。一方で、世界情勢の不安定化、インフレの継続、円安の進行など先行きが不透明な状況が続いております。

このような状況下において、当社の属するインターネット広告代理店業界は、これまで景気を押し上げてきたコロナ禍明け後の需要回復がほぼ一巡したと考えられますが、インターネット広告市場は引き続き成長し、2024年の市場規模は前年比109.6%の3兆3,651億円となっております。(出所：株式会社電通「2024年日本の広告費」)

こうした環境の下、当社はデジタル広告の販売、運用をはじめ、データマネジメントサービスやWebサイト制作等のデジタルマーケティングサービスを提供しており、クライアントのインターネットを用いた販促・マーケティングニーズに応えた結果、顧客単価の上昇及び当期中の新規顧客獲得による社数増が見られました。しかしながら、一部の大型クライアントの経営方針の変更や業績不振などによる広告出稿額の減少の影響を受け、売上高は前年をわずかに下回る結果となりました。一方、営業利益を1つの重要指標として業績管理を行うユニット経営により、生産性の改善やコスト効率化を推進し、販売費及び一般管理費の減少により営業利益は増益となりました。

以上の結果、当事業年度の業績は、売上高4,161,843千円(前事業年度比0.4%減)、営業利益802,568千円(同0.1%増)、経常利益951,856千円(同18.3%増)、当期純利益803,690千円(同64.3%増)となりました。

なお、当社は、デジタルマーケティング支援事業の単一セグメントであるため、セグメントごとの経営成績の記載を省略しております。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当事業年度末における資産の残高は、6,669,568千円となりました。前事業年度末に比べ765,624千円増加いたしました。これは主に、現金及び預金が990,591千円増加したことによるものであります。

(負債)

当事業年度末における負債の残高は、3,400,903千円となりました。前事業年度末に比べ345,826千円減少いたしました。これは主に、1年内返済予定の長期借入金が134,000千円、未払金が118,254千円、未払法人税等が52,019千円、賞与引当金が25,073千円、それぞれ減少したことによるものであります。

(純資産)

当事業年度末における純資産の残高は、3,268,664千円となりました。前事業年度末に比べ1,111,450千円増加いたしました。これは主に、利益剰余金が743,450千円、資本金が184,000千円、資本準備金が184,000千円、それぞれ増加したことによるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前事業年度末に比べ990,591千円増加の3,771,068千円となりました。当事業年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、増加した資金は499,948千円(前事業年度は675,834千円の資金増加)となりました。これは主に、法人税等の支払額375,987千円、未払金の減少額118,254千円による資金の減少に対し、税引前当期純利益の計上951,856千円による資金の増加があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、増加した資金は414,355千円(前事業年度は8,507千円の資金増加)となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出14,188千円による資金の減少に対し、保険解約による収入436,582千円による資金の増加があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、増加した資金は76,286千円(前事業年度は217,719千円の資金減少)となりました。これは主に、長期借入金の返済による支出229,000千円、配当金の支払額60,240千円による資金の減少に対し、株式の発行による収入368,000千円による資金の増加があったことによるものであります。

(4) 今後の見通し

当社の事業環境としては、インターネット広告市場は継続して安定成長が見込まれるのに加え、デジタルトランスフォーメーションの加速によるデジタルマーケティング業務全体に対する需要の増加も継続すると見込まれます。

当社は、新規案件の獲得に注力しながら、その需要を取り込み、人材育成と優秀な人材の確保等に取り組むことで顧客への提供サービスの質を維持・向上させるとともに、業務効率化を推進することで、業績の拡大に努めてまいります。

以上により、2026年3月期の業績につきましては、売上高4,387,751千円、営業利益832,500千円、経常利益832,902千円、当期純利益577,867千円を見込んでおります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当事業年度 (2025年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,780,477	3,771,068
電子記録債権	10,695	172
売掛金	2,282,491	2,226,597
前渡金	—	619
前払費用	98,382	103,539
その他	3,210	455
流動資産合計	5,175,257	6,102,453
固定資産		
有形固定資産		
建物附属設備	109,927	109,927
減価償却累計額	△31,637	△38,899
建物附属設備(純額)	78,289	71,027
工具、器具及び備品	51,811	49,897
減価償却累計額	△31,349	△35,039
工具、器具及び備品(純額)	20,461	14,857
リース資産	12,263	12,263
減価償却累計額	△204	△2,657
リース資産(純額)	12,059	9,606
その他	21,644	19,322
有形固定資産合計	132,454	114,813
無形固定資産		
商標権	—	2,392
ソフトウェア	26,361	19,550
その他	8,444	799
無形固定資産合計	34,806	22,742
投資その他の資産		
投資有価証券	27,075	27,075
長期貸付金	19,915	16,596
従業員に対する長期貸付金	2,587	888
長期前払費用	3,889	12,180
繰延税金資産	94,513	235,909
保険積立金	282,993	—
その他	131,166	136,909
貸倒引当金	△714	△0
投資その他の資産合計	561,426	429,558
固定資産合計	728,686	567,115
資産合計	5,903,944	6,669,568

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当事業年度 (2025年3月31日)
負債の部		
流動負債		
1年内返済予定の長期借入金	229,000	95,000
リース債務	2,473	2,697
未払金	2,250,503	2,132,248
未払費用	40,868	31,803
未払法人税等	236,278	184,258
未払消費税等	28,041	76,519
預り金	23,086	27,620
契約負債	144,490	136,442
賞与引当金	170,190	145,117
その他	124	1,241
流動負債合計	3,125,057	2,832,949
固定負債		
長期借入金	111,000	16,000
リース債務	11,016	8,318
退職給付引当金	428,885	469,705
役員退職慰労引当金	60,590	63,750
その他	10,180	10,180
固定負債合計	621,672	567,954
負債合計	3,746,729	3,400,903
純資産の部		
株主資本		
資本金	75,800	259,800
資本剰余金		
資本準備金	800	184,800
その他資本剰余金	77,879	77,879
資本剰余金合計	78,679	262,679
利益剰余金		
利益準備金	18,150	18,150
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	2,000,824	2,744,274
利益剰余金合計	2,018,974	2,762,424
自己株式	△16,239	△16,239
株主資本合計	2,157,214	3,268,664
純資産合計	2,157,214	3,268,664
負債純資産合計	5,903,944	6,669,568

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
売上高	4,179,864	4,161,843
売上原価	442,064	433,437
売上総利益	3,737,800	3,728,406
販売費及び一般管理費	2,936,173	2,925,837
営業利益	801,626	802,568
営業外収益		
受取利息	325	2,084
受取配当金	600	600
保険返戻金	5,998	149,043
その他	746	933
営業外収益合計	7,670	152,661
営業外費用		
支払利息	3,736	2,418
為替差損	959	955
営業外費用合計	4,696	3,373
経常利益	804,600	951,856
特別損失		
固定資産除却損	1,197	0
リース解約損	15,699	—
その他	0	—
特別損失合計	16,896	0
税引前当期純利益	787,703	951,856
法人税、住民税及び事業税	280,670	289,562
法人税等調整額	17,836	△141,396
法人税等合計	298,506	148,166
当期純利益	489,196	803,690

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本								
	資本金	資本剰余金			利益剰余金			自己株式	株主資本 合計
		資本準備金	その他 資本剰余金	資本剰余 金 合計	利益準備金	その他 利益剰余金 繰越利益 剰余金	利益剰余金 合計		
当期首残高	75,800	800	77,879	78,679	18,150	1,557,107	1,575,257	—	1,729,736
当期変動額									
剰余金の配当						△45,480	△45,480		△45,480
当期純利益						489,196	489,196		489,196
自己株式の取得								△16,239	△16,239
当期変動額合計	—	—	—	—	—	443,716	443,716	△16,239	427,477
当期末残高	75,800	800	77,879	78,679	18,150	2,000,824	2,018,974	△16,239	2,157,214

	純資産合計
当期首残高	1,729,736
当期変動額	
剰余金の配当	△45,480
当期純利益	489,196
自己株式の取得	△16,239
当期変動額合計	427,477
当期末残高	2,157,214

当事業年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本								
	資本金	資本剰余金			利益剰余金			自己株式	株主資本 合計
		資本準備金	その他 資本剰余金	資本剰余金 合計	利益準備金	その他 利益剰余金 繰越利益 剰余金	利益剰余金 合計		
当期首残高	75,800	800	77,879	78,679	18,150	2,000,824	2,018,974	△16,239	2,157,214
当期変動額									
新株の発行	184,000	184,000		184,000					368,000
剰余金の配当						△60,240	△60,240		△60,240
当期純利益						803,690	803,690		803,690
当期変動額合計	184,000	184,000	—	184,000	—	743,450	743,450	—	1,111,450
当期末残高	259,800	184,800	77,879	262,679	18,150	2,744,274	2,762,424	△16,239	3,268,664

	純資産合計
当期首残高	2,157,214
当期変動額	
新株の発行	368,000
剰余金の配当	△60,240
当期純利益	803,690
当期変動額合計	1,111,450
当期末残高	3,268,664

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	787,703	951,856
減価償却費	41,252	45,369
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	359	△714
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△41,017	△25,073
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	36,179	40,819
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△24,140	3,160
受取利息及び受取配当金	△925	△2,684
保険返戻金	△5,998	△149,043
支払利息	3,736	2,418
有形固定資産除却損	1,197	0
売上債権の増減額 (△は増加)	△50,709	66,417
前払費用の増減額 (△は増加)	△1,265	△5,156
長期前払費用の増減額 (△は増加)	△1,982	△8,290
未払金の増減額 (△は減少)	109,509	△118,254
未払費用の増減額 (△は減少)	△18,387	△9,065
契約負債の増減額 (△は減少)	△56,483	△8,047
その他	△51,344	91,916
小計	727,684	875,626
利息及び配当金の受取額	656	2,418
利息の支払額	△3,736	△2,362
法人税等の還付額	—	252
法人税等の支払額	△48,768	△375,987
営業活動によるキャッシュ・フロー	675,834	499,948
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△35,122	△14,188
無形固定資産の取得による支出	△8,995	△3,034
貸付金の回収による収入	11,293	5,018
敷金及び保証金の差入による支出	—	△5,477
保険金積立による支出	△42,610	△4,545
保険解約による収入	33,928	436,582
定期預金の積立による支出	△1	—
定期預金解約による収入	50,014	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	8,507	414,355
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	100,000	—
長期借入金の返済による支出	△256,000	△229,000
リース債務の返済による支出	—	△2,473
株式の発行による収入	—	368,000
自己株式の取得による支出	△16,239	—
配当金の支払額	△45,480	△60,240
財務活動によるキャッシュ・フロー	△217,719	76,286
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	466,623	990,591
現金及び現金同等物の期首残高	2,313,853	2,780,477
現金及び現金同等物の期末残高	2,780,477	3,771,068

(5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(持分法損益等)

関連会社がないため該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社は、デジタルマーケティング支援事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

【関連情報】

1 製品及びサービスごとの情報

単一の製品・サービスの区分の外部顧客への売上高が損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

2 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載はありません。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり純資産額	286.48円	407.06円
1株当たり当期純利益	64.85円	106.50円
潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	—	102.72円

- (注) 1. 前事業年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式は存在するものの、当社株式は非上場であり、期中平均株価が把握できないため記載しておりません。
2. 2025年1月1日付で当社普通株式1株につき50株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり純資産額及び1株当たり当期純利益を算定しております。
3. 当社は2025年3月19日に東京証券取引所スタンダード市場に上場したため、当事業年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益は、新規上場日から当事業年度の末日までの平均株価を期中平均株価とみなして算定しております。
4. 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり当期純利益		
当期純利益(千円)	489,196	803,690
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益(千円)	489,196	803,690
普通株式の期中平均株式数(株)	7,543,661	7,546,438
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
当期純利益調整額(千円)	—	—
普通株式増加数(株)	—	277,626
(うち新株予約権)(株)	—	(277,626)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含まれなかった潜在株式の概要	新株予約権2種類 (新株予約権の数 7,925個)	—

(重要な後発事象)

該当事項はありません。